

## 農作物の生育状況(9月15日現在)

平成30年9月20日  
北海道農政部

(概況)

9月前半の気象は、台風第21号が本道に接近した影響で大雨となった日があったものの、それ以外の期間は、移動性高気圧の張り出しの中にあつて、晴れた日が多かった。全道的には、気温は平年並、降水量は少なく、日照時間は多く推移した。

各作物の生育は、9月前半の気温が平年並に推移したものの、6月中旬からの天候不順の影響から、水稻、豆類などが遅れている。また、9月に入ってからの晴天により、馬鈴しょ、たまねぎ等の収穫作業は平年並に進んでいる。

(生育状況・農作業状況)

作物	生育状況及び農作業状況							摘要
	区分		本年	平年差	評価	生育期節	遅速日数	
水稻	籾黄化率	%	76	—	—	黄熟～成熟	遅5	8月中旬から9月上旬の低温・日照不足の影響で、生育は遅れている。また、ほ場間で登熟にばらつきが見られる。
秋まき小麦	は種	%	17	—	—	—	早2	は種作業は、平年並に始まった。
馬鈴しょ	収穫	%	39	—	—	—	±0	収穫作業は、台風第21号の影響を受けた地域もあるが9月前半の好天により平年並に進んでいる。
大豆	着莢数	個/m <sup>2</sup>	534.1	△81.5	少ない	—	遅3	開花期以降の天候不順により、莢の伸長は鈍く莢数は少ない。また、ほ場間で登熟にばらつき見られる。
小豆	着莢数	個/m <sup>2</sup>	284.9	△86.8	少ない	成熟	遅6	開花期以降の天候不順により、莢数は少ない。また、登熟は遅れており、ほ場間でばらつきが見られる。
菜豆(金時)	着莢数	個/m <sup>2</sup>	110.9	△28.6	少ない	成熟	遅6	開花期以降の天候不順により、莢数は少ない。また、登熟が遅れた影響で、収穫作業も遅れて始まった。
	主莖節数	節	6.0	±0.0	平年並	—	遅3	
てん菜	根周	cm	37.5	1.3	平年並	—	早2	生育は、平年並に推移している。
たまねぎ	収穫	%	70	—	—	—	遅1	収穫作業は、台風第21号の影響を受けた地域もあるが9月前半の好天により平年並に進んでいる。
りんご	体積	cm <sup>3</sup>	272.4	△11.9	平年並	—	遅2	台風第21号による落果等が一部あつたが、生育は、平年並に推移している。
牧草	収穫(2番)	%	65	—	—	—	遅6	二番草の収穫作業は、地域間によりばらつきがあるが、一番草の収穫の遅れと8月中旬以降の降雨の影響で遅れている。
とうもろこし(サイレージ用)	稈長	cm	231.5	△37.0	短い	糊熟	遅6	日照不足や8月中旬の低温の影響で、登熟が遅れている。

注)遅速は、±2日までを「平年並」、±3～4日を「やや早い(遅い)」、±5日以上を「早い(遅い)」としています。

次回は、10月1日現在の生育状況を10月4日(木)15時に公表する予定です。

## 各地の生育・作業の遅速（9月15日現在）

作物	水稲		秋まき小麦		馬鈴しょ		大豆		小豆		菜豆(金時)				てん菜		たまねぎ		りんご		牧草		とうもろこし (サイレージ用)
	生育遅速		農作業遅速		農作業遅速		生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速	生育遅速		農作業遅速		生育遅速	農作業遅速		生育遅速	農作業遅速		生育遅速		
	黄熟～成熟	は種	進捗率(%)	収穫	進捗率(%)	—	成熟	成熟	収穫	進捗率(%)	—	収穫	進捗率(%)	—	収穫(2番)	進捗率(%)	—	収穫(2番)	進捗率(%)	糊熟			
空知	遅6日	早5日	52	—	—	遅2日	—	—	—	—	—	—	—	±0日	90	遅2日	—	—	—	—	—	—	
石狩	遅8日	早2日	9	遅4日	77	遅2日	遅4日	—	—	—	遅2日	±0日	95	—	遅9日	83	遅6日	—	—	—	—	遅6日	
後志	遅3日	±0日	18	±0日	42	遅2日	遅2日	—	—	—	±0日	—	—	遅3日	遅15日	70	—	—	—	—	—	—	
胆振	遅7日	—	—	遅6日	56	遅5日	遅7日	—	—	—	遅3日	—	—	遅4日	遅6日	67	遅2日	—	—	—	—	遅2日	
日高	遅6日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅9日	58	遅6日	—	—	—	—	遅6日	
渡島	遅1日	—	—	遅5日	70	—	—	—	—	—	—	—	—	±0日	遅15日	87	遅7日	—	—	—	—	遅7日	
檜山	遅2日	—	—	遅4日	25	遅1日	遅5日	—	—	—	早1日	—	—	—	遅7日	80	遅5日	—	—	—	—	遅5日	
上川	遅5日	早6日	59	早4日	53	遅2日	遅7日	—	早2日	95	遅1日	遅3日	60	±0日	遅4日	76	遅7日	—	—	—	—	遅7日	
留萌	遅4日	早4日	87	—	—	遅4日	遅5日	—	—	—	—	—	—	遅2日	遅8日	92	—	—	—	—	—	—	
オホーツク	遅5日	—	—	±0日	31	遅5日	遅8日	遅11日	—	—	早3日	±0日	65	—	遅3日	77	遅6日	—	—	—	—	遅6日	
十勝	—	—	—	±0日	44	遅3日	遅6日	遅6日	遅4日	12	早2日	—	—	—	遅2日	72	遅6日	—	—	—	—	遅6日	
釧路	—	—	—	遅3日	8	—	—	—	—	—	遅4日	—	—	—	遅5日	56	遅10日	—	—	—	—	遅10日	
根室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅3日	—	—	—	遅6日	49	遅7日	—	—	—	—	遅7日	
宗谷	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	遅8日	76	—	—	—	—	—	—	
全道	遅5日	早2日	17	±0日	39	遅3日	遅6日	遅6日	遅3日	14	早2日	遅1日	70	遅2日	遅6日	65	遅6日	—	—	—	—	遅6日	

「農作物生育状況調査要領」に基づき全道の農業改良普及センターが調査したものを、加重平均により集計したものです。  
 収穫など、農作業の進捗率が0%の地域の農作業遅速は、原則として—と表記しています。